

高次脳機能障害支援養成研修カリキュラム

<基礎研修>	◆対象：全ての障害福祉サービスの新人・若手職員等	
	◆研修のねらい： ・障害福祉サービスの対象となる高次脳機能障害者について知る。 ・高次脳機能障害者の障害特性を理解し、日常的な支援での対応方法を習得する。	

1 日目		430 分	講義	240 分	演習	90 分	330 分
時 間		科目	時間(分)	内容			
9:30～ 9:40		事務連絡	10				
9:40～10:20	講義 1	高次脳機能障害とは	40	高次脳機能障害の定義			
10:20～11:00	講義 2	高次脳機能障害の診断・評価	40	高次脳機能障害の診断、症状、神経心理学的評価			
11:00～11:10		休憩	10				
11:10～11:50	講義 3	病院で行うリハビリテーション	40	医学的リハビリテーション、医療福祉連携			
11:50～12:50		昼休憩	60				
12:50～13:20	講義 4	失語症とコミュニケーション支援	40	失語症と具体的対応方法			
13:20～14:50	演習 1	障害特性の理解ー症状のみかた	90	検査、評価結果の理解と支援への活用			
14:50～15:00		休憩	10				
15:00～15:40	講義 5	制度利用	40	障害者総合支援法に基づくサービス、障害者手帳制度等			
15:40～17:10	講義 6	生活と支援の実際	40	生活支援の場における支援のプロセス、支援方法			
17:10～17:20		事務連絡・明日の予定	10				
17:20		終了					

2 日目		480 分	講義	120 分	演習	270 分	390 分
時 間		科目	時間(分)	内容			
9:30～ 9:40		事務連絡	10				
9:40～10:20	講義 6	相談支援	40	高次脳機能障害者への支援における情報収集・アセスメント			
10:20～11:50	演習 2	障害特性に応じた支援	90	高次脳機能障害者への支援における情報収集・アセスメントの事例を通じた理解			
11:50～12:50		昼休憩	60				
12:50～13:30	講義 7	自立訓練	40	自立訓練（機能訓練・生活訓練）における高次脳機能障害者への支援			
13:30～15:00	演習 3	自立訓練の実際	90	自立訓練（機能訓練・生活訓練）における支援の事例を通じた理解			
15:00～15:10		休憩	10				
15:10～15:50	講義 8	復職・就労移行支援	40	就労支援施策、高次脳機能障害者への就労支援のポイント			
15:50～17:20	演習 4	復職・就労移行支援	90	医療機関・就労支援機関における支援の事例を通じた理解			
17:10～17:20		事務連絡・修了証配布	10				
17:20		終了					

<実践研修>	◆対象：サービス管理責任者や相談支援専門員などの、高次脳機能障害者支援の経験者等	
	◆研修のねらい： ・障害特性や背景を多角的に捉え、包括的な支援の視点を学ぶ。 ・多職種連携（チームアプローチ）の重要性を理解する。 ・高次脳機能障害者の支援の短期的な方向性（個別支援計画等）を立てることができるようになる。	

1 日目			490 分	講義	200 分	演習	180 分	380 分
時 間		科目	時間(分)	内容				
9:30～ 9 : 40		事務連絡	10					
9:40～10 : 20	講義 1	地域の支援体制	40	地域における高次脳機能障害の支援体制				
10 : 20～11 : 00	講義 2	認知症・発達障害との共通点と相違点	40	認知症及び発達障害との共通点と相違点の理解				
11 : 00～11 : 10		休憩	10					
11 : 10～11 : 50	講義 3	小児期における支援	40	小児期発症の高次脳機能障害の特徴、復学支援				
11 : 50～12 : 50		昼休憩	60					
12 : 50～13 : 20	講義 4	長期経過とフォローアップ	40	各ライフステージにおける高次脳機能障害の特徴、支援				
13 : 20～14 : 00	講義 5	チームアプローチの重要性	40	高次脳機能障害者支援における多職種連携・地域連携				
14 : 00～14 : 10		途中休憩	10					
14 : 10～15 : 40	演習 1	障害特性の理解と対応方法 ①	90	高次脳機能障害者の心理と対応方法の理解				
15 : 40～15 : 50		途中休憩	10					
15 : 50～17 : 20	続き	障害特性の理解と対応方法 ②	90	障害特性に基づくアセスメントと対応方法				
17 : 20～17 : 30		事務連絡・明日の予定	10					
17:30		終了						

2 日目			440 分	講義	160 分	演習	180 分	340 分
時 間		科目	時間(分)	内容				
9:30～ 9 : 40		事務連絡	10					
9 : 40～10 : 20	講義 6	家族（きょうだい）支援・当事者、家族会の活動	40	高次脳機能障害者家族支援の必要性と支援の視点				
10 : 20～11 : 00	講義 7	コミュニケーション支援	40	失語症・高次脳機能障害によるコミュニケーション障害の理解				
11 : 00～11 : 10		休憩	10					
11 : 10～11 : 50	講義 8	支援の実践的な枠組みと記録	40	支援の実践的な枠組み・プロセス/アセスメントと支援の手順書/記録方法				
11 : 50～12 : 50		昼休憩	60					
12 : 50～13 : 30	講義 9	自動車運転再開支援	40	高次脳機能障害者の自動車運転支援に関連する法制度、運転評価、課題や留意事項の理解				
13 : 30～15 : 00	演習 2	環境調整による支援と記録に基づく支援の評価 ①	90	環境調整の考え方と方法/記録の収集と分析				
15 : 00～15 : 10		休憩	10					
15 : 10～16 : 40	続き	環境調整による支援と記録に基づく支援の評価 ②	90	障害特性に基づくアセスメントと対応方法				
16 : 40～16 : 50		事務連絡・修了証配布	10					
16:50		終了						